世界の あしたが 見えるまち。 TSUKUBA

つくば市記者会 御中

発信日: 令和7年(2025年) 11月25日(火)

発信元:つくば市 政策イノベーション部 科学技術戦略課

■取材依頼 □周知依頼 □募集告知 □その他

国立科学博物館筑波実験植物園と 「相互協力の促進に関する基本協定」を締結します

つくば市と国立科学博物館筑波実験植物園は、良好な生活環境が確保された地域 社会の持続的な発展に資することなどを目的として、「相互協力の促進に関する基本協定」を締結します。締結に当たり、以下のとおり締結式を行います。

また、協定締結を記念して、筑波実験植物園において企画展「つくば蘭展」※を 共催で開催し、期間中には講演会も併せて行います。

【日時】令和7年12月1日(月)11:00~11:30

【場所】筑波実験植物園 サバンナ温室(天久保4-1-1)

【出席者】筑波実験植物園 園長 遊川 知久 様 つくば市長 五十嵐 立青

【次第】 出席者紹介

締結に至る経緯及び協定書の概要説明

協定書署名

記念撮影

園長・市長コメント

質疑応答

【協定内容】

- ①自然環境の保全 ②互いの情報、資源、研究成果等の活用
- ③市民の安全・安心に係る情報の共有 ④学術研究及び科学技術の振興
- ⑤学校教育及び社会教育の増進 ⑥つくば市内の大学及び研究機関等との連携促進
- ⑦その他前条の目的達成のために必要な事項

【取材方法】締結式の取材を希望される方は、11月28日(金)12:00までに問合せ先まで御連絡ください。駐車場や会場入口は別添をご参照ください。

※「つくば蘭展」

開催期間:令和7年12月7日(日)~14日(日)

講演会「未来へつなごう!つくばの自然とラン」は、12月13日(土)13:30から 筑波実験植物園研修展示館3階セミナー室で開催します(オンライン配信あり、 つくば市環境保全課職員が登壇)。詳細は添付チラシをご覧ください。

<アクセス・集合場所につきまして>

筑波実験植物園入口(正門)ではなく、北上した先にある門(西門)から直接お 入りください。

西門入って右手にある研究管理棟の1階玄関ホールに**10:45まで**にお集まりください。

※お車でお越しの際は、西門入って左手の職員用駐車場をご利用いただけます。





←研究管理棟 1階玄関ホールに**10:45まで**に お集まりください。



[開園時間] 9:00~16:30 (入園は 16:00 まで) [入園料] 一般 320 円 団体 (20 名以上) 250 円

高校生以下および 65 歳以上の方 障害者手帳をお持ちの方およびその介護者1名

12.14 **E**

筑波実験植物園

〒305-0005

茨城県つくば市天久保 4-1-1 TEL: 029-851-5159

FAX: 029-853-8998 https://tbg.kahaku.go.jp 詳しい内容は こちらから↓



〈写真提供:中山博史〉



世界のラン 500 点公開

世界のめずらしい野牛ラン

会場 | 多目的温室

【筑波実験植物園 野生ランコレクション展示】

世界有数の野生ラン保全施設である筑波実験植物園の「つくばコレクション」から、美しい花、珍しい花をおよそ 200 点公開します。







世界の美しいラン

会場」執帯資源植物温室

【作品展示】つくば洋蘭会・水戸市植物公園蘭科協会・らん友会龍ケ崎 愛好団体の方たちが丹精込めて育てた作品の数々をおよそ 300 点展示。最新の 園芸品種もご覧いただけます。



【つくば洋蘭会企画展示】

ランの殖やし方はさまざま。あっと驚くテクニックも。ポイントを実物とともに紹介します。

【ランの育て方・持ち込み相談コーナー】 10:00-12:00 / 13:00-15:00

ラン栽培の悩みにお答えします。会場に苗をお 持ち込みいただけます。

平日限定

〈モーニングフォトタイム〉

両会場とも平日の $9:00 \sim 10:30$ のみ、三脚や一脚を使って 写真を撮影していただけます。

特別企画

まさかこんなところに!? 会場 | 研修展示館 | 都市生態系のラン―つくばと東京の里山から





【中山博史写真展】

ナチュラリスト・中山博史さんが、身近な野生ランを自生環境とともに捉えた貴重な作品を展示します。キンラン、シュンラン、マヤラン・・・都市の変貌する自然で生きぬくランのさまざまなシーンをご覧ください。

【身近な野生ランを知る・守る・伝える】

環境の変化にとても弱いラン科は、日本でも世界でも絶滅のおそれのある種がもっとも多い植物です。過酷な都市環境にランがどのように適応しているか明らかにすることは、絶滅から守るために欠かせません。私たちが調査・研究した成果を中心に、ランを守るサイエンスのいまを紹介します。

【都市の自然とランを守る-つくばと東京の取り組みから】

都市の生態系と生物多様性を守ることは、日本と世界の重要な目標になっています。 つくば市でも今年「生物多様性つくば戦略」が策定されました。つくばでの自然と ランを守る取り組み、そして先行して開発の進んだ東京での取り組みを紹介します。

イベント情報 ※詳細はホームページをご確認ください

■ 講座・講演会 | 伝場 | 研修展示館 3 階セミナー室

◎講座·植物園研究最前線

「まさかこんなところに!?都市生態系のラン」

ランは健全な生態系のバロメーターと言われるように自然度の高い場所に生えますが、公園のような場所で暮らす種もまれにいます。 なぜ特定の種にこのようなことが起こるのでしょうか? ランの生態の謎にせまります。

日時 12 月 7 日 (日) 13:30-15:00 事前予約 必要

講師 遊川 知久 (筑波実験植物園 園長)

定員 28 名 (イベントの 1ヶ月前から電話受付 TEL 029-851-5159)

◎講演会「未来へつなごう!つくばの自然とラン」

つくばの生物多様性保全の最前線で活動されている方々に、つくばの 自然とランのいま、そして未来へつなぐためのビジョンを紹介いただ きます。

日時 12 月 13 日 (土) 13:30 開始 事前予約 必要

講師 上條 隆志 (筑波大学)

小幡 和男 (茨城県霞ケ浦環境科学センター)

北口 雄悟 (つくば市環境保全課)

木下 潔 (NPO 法人つくばいきもの SDGs)

定員(対面) 50名 (オンライン) 100名

ホームページの予約フォームからお申し込みください。講演の詳細はつくば蘭展の サイトにてお知らせします。

◎栽培講座「フォーラム・みんなで学ぶラン作り」 「ランを殖やそう」

日時12月14日(日)10:30-12:00

事前予約 不要 ※参加者多数の場合、会場にお入りいただけない場合があります。

講師 つくば洋蘭会会員

ちょっとしたコツをつかめば、ランをじょうずに殖やすことができます。ポイントを質疑応答形式でわかりやすく解説します。ご自身で育てている鉢をお持ちいただければ、会場でアドバイスします。

■ 展示案内 会場 | 多目的温室

野生ランコレクション・らん♪らん♪ガイド

日時 12 月 8 日 (月)・11 日 (木) 15:00-15:30 事前予約 不要 筑波実験植物園が世界に誇るつくばコレクション。「世界にひとつだ けの花」をめぐる物語を聞いてみませんか?

■ランの鉢植え販売 会場 | 教育棟

お部屋で楽しめる、色とりどりのランを取りそろえています。書籍などの販売もあります。

平日 限定

〈来場者プレゼント〉

期間中の平日に、このチラシを教育棟受付にご提示いただいた、各日先着 100 名様に「オリジナルポストカード」をプレゼント。

アクセス

【電車・バス】つくばエクスプレス「つくば」駅より

- ・つくバス 北部シャトル筑波山口行き「天久保(筑波実験植物園)」下車徒歩 3 分
- ・関東鉄道パス テクノパーク大穂行き「筑波実験植物園前」下車徒歩3分 または筑波大学循環(左回り)「天久保2丁目」下車徒歩10分

【白動車】

常磐自動車道 桜土浦 I.C. から北(筑波山方面)へ約 8km 圏央道 つくば中央 I.C. から約 7km

